

# 平成 30 年度山城地方学力向上を目指す教育実践交流会を開催

質の高い学力の育成を目指して、山城地方の小・中学校における学力の充実・向上の取組を交流し、その一層の推進を図るため、「山城地方学力向上を目指す教育実践交流会」を開催しました。当日は管内の教員が集まり、「主体的・対話的で深い学び」を充実させる実践についての実践発表を聞いたり、「やましろ授業スタンダード」等を活用した授業実践のビデオをもとに交流・協議を行ったりして授業改善をどう進めるかを考えました。



**日 時** 平成 31 年 2 月 5 日（火）午後 1 時から同 4 時 50 分まで

**主 催** 京都府山城教育局 山城地方学力向上対策会議

**会 場** 京都府総合教育センター

**出席者**

管内小・中学校学力担当職員（学力向上推進担当教員、研究主任、教務主任、若手教員等）

管内各市町（広域連合）担当指導主事、各地方校長会担当者等 計 156 名

**日 程**

12:45	受 付			
13:00	全体会 I	(1) 開会行事 開会挨拶	京都府山城教育局 山城地方学力向上対策会議	局長 阿部 篤士 会長 辻 弘一
		(2) 課題提起	京都府山城教育局	指導主事 俣野 岳
13:30	移 動 ・ 休 憩			
13:40	分散会 I	実践事例発表		
		【第 1 分散会】 ・宇治市立南部小学校 ・京田辺市立三山木小学校 ・木津川市立上狛小学校	実践事例発表（15 分× 3 校） 13:40～14:25 質疑・応答 14:25～14:35	
		【第 2 分散会】 ・久御山町立佐山小学校 ・宇治田原町立田原小学校 ・相楽東部広域連合立笠置小学校	指導・助言 14:35～14:45	
14:45	移 動 ・ 休 憩			
15:00	分散会 II	「やましろ授業スタンダード」等を活用した授業実践のビデオをもとにした交流・協議 授業者 【小学校】八幡市立八幡小学校 教 諭 岡村 佳之（算数科） 【中学校】城陽市立西城陽中学校 主幹教諭 岩崎 早和美（英語科）		
16:20	移 動 ・ 休 憩			
16:30	全体会 II	(1) 指導講評	京都府山城教育局	総括指導主事 中川 嗣郎
		(2) 閉会行事 閉会挨拶	山城地方学力向上対策会議	副 会 長 市橋 純子
16:50				

# 全体会Ⅰ

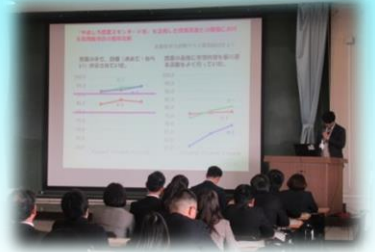
## 開会挨拶

山城教育局局長、山城地方学力向上対策会議会長が挨拶いたしました。



## 課題提起

「主体的・対話的で深い学び」「授業改善」について、新学習指導要領に照らし合わせながら共有化し、京都府学力診断テストにおける児童生徒質問紙結果を踏まえながら、「一層の授業改善の必要性」「学習が好きである児童生徒を増やす提言」に触れ、本日の研修で学んでほしい点について課題提起しました。



# 分散会Ⅰ

## 実践事例発表

3つの分散会に分かれ、「主体的・対話的で深い学び」を充実させる実践について、「学力向上を目指す実践事例集第27集」第二部に掲載された9校が実践発表をしました。



### 第1分散会

実践事例発表校	発表者	テーマ
宇治市立南部小学校	濱田 昌一教頭	主体的に学習に参加し、協働して学び深めることができる授業づくり ～アクティブ・ラーニングとユニバーサルデザインの追究～
京田辺市立三山木小学校	仲辻 希美教諭	主体的・対話的で深い学びの実現のために ～創意ある授業づくりに向けて～
木津川市立上狛小学校	中下 美香教諭	互いに伝え合い、自ら学ぶ児童の育成 ～書くことを通して、学びを深める～

### 第2分散会

実践事例発表校	発表者	テーマ
久御山町立佐山小学校	島田 真吾教諭	「児童の学習意欲を喚起する授業づくり」 ～「書く」ことを通して言語力の向上を目指す実践～
宇治田原町立田原小学校	夜久 信之教諭	より教育効果を高める時程の研究 ～10分間のモジュール授業を通して～
相楽東部広域連合立 笠置小学校	西村 亮教諭	主体的・対話的に学び、思考力・判断力・表現力を備え、豊かな心とたくましい体をもつ児童の育成

### 第3分散会

実践事例発表校	発表者	テーマ
精華町立精華西中学校	岡田 泰尚教諭	「生徒が主体的に参加する授業」の創造と教育実践力の向上 ～精華西授業スタンダード授業シートを利用して～
宇治市立西小倉小学校	立木 剛教諭	表現力の向上を目指して ～自分の思いや考えを正確に表現する児童の育成～
井手町立多賀小学校	並木 友季教諭	自ら考え、主体的に学び合う児童の育成をめざして ～繰り返しによる学力定着と児童の思考を深める授業の創造～

## 分散会Ⅱ

「やましろ授業スタンダード」等を活用した授業実践のビデオをもとにした交流・協議を行いました。

### 小学校

八幡市立八幡小学校 岡村 佳之教諭による5年生少人数授業算数科の授業のビデオ映像を視聴しながら交流・協議を行いました。

#### 協議の柱

「効果的なまとめのために工夫できること、ポイントとなること」



「効果的なまとめのために工夫できること」について、参加された先生方がそれぞれ1人学びで考え、グループに分かれて協議を行いました。その後の共有化でいくつかのグループから「子どもの言葉によるまとめが有効」「共有化で振り返りの幅を広げる」等が出されました。

まとめとして「まとめ」と「振り返り」の違いについて確認し、各自で振り返りを行いました。

### 中学校

城陽市立西城陽中学校 岩崎 早和美主幹教諭による3年生英語科の授業のビデオ映像を視聴しながら交流・協議を行いました。

#### 協議の柱

「効果的な話し合い活動のために工夫できること、ポイントとなること」

「効果的な話し合い活動のために工夫できること」について、参加された先生方がそれぞれ1人学びで考え、グループに分かれて協議を行いました。その後の共有化でいくつかのグループから「話し合う課題設定の大切さ」「教師のファシリテーターとしての役割」等が出されました。

まとめとして話し合い活動の土台となる学習集団づくりの大切さ、「話し合いたい」と思わせる手立てについて確認し、各自で振り返りを行いました。



## 全体会Ⅱ

### 指導講評

魅力ある授業づくりに向けて、山城教育局 中川総括指導主事が以下の内容で指導講評を行いました。

- 授業と自己肯定感や意欲との関係について平成 30 年度京都府学力診断テスト（中2）質問紙クロス集計の結果に触れ、**魅力ある授業づくりの大切さ**について提言しました。
- 平成 30 年度京都府学力診断テスト質問紙の結果から、「**家庭学習の更なる充実**」「**振り返りの時間の更なる充実**」を図ることを提言しました。
- 実践発表を振り返りながら、発表校のそれぞれの実践の中で大切な視点について確認しました。
- 分散会Ⅱでの授業実践を振り返り、八幡市立八幡小学校での「**子どもにわか  
せたい！という視点のきめ細かな支援**」、城陽市立西城陽中学校での「**話したい！聞きたい！という思いにつながるコ  
ミュニケーションを楽しむしかけ**」等、学ぶべき点について確認しました。



さらに何より指導する両先生が**笑顔でエネルギー**、それが児童生徒にとって**安心感のある授業**につながっている。ぜひそのような授業を目指してほしい、と提言しました。

### 閉会挨拶

山城地方学力向上対策会議副会長が挨拶いたしました。

参加された先生方のアンケートから、深く学んだ満足感や実践に対する意欲の高まりを感じました。  
ぜひ研修で学んだことを、自校で広め、自校の実践に活かしてほしいと考えます。



## 参加者アンケートより（抜粋）

各校の実践発表と自校・自分の実践を比較しながら考えることで、自分の改善すべきポイントが見えてきました。「主体的・対話的で深い学び」を実現するには、今回のように、各校がお互いの実践について交流し、意見を出し合うことが大事なのかなと思いました。

授業の映像をもとに各校での実態が交流できて良かったです。提供していただいた授業からは、主体的に学習に挑む子どもたちの姿がたくさん見られました。その裏には先生のたくさんの仕掛けがあり、それによってやってみようという意欲を起したのだと思います。

（授業の映像を見て）自分とは違う点や参考になることが多くあり、本校にもどり、もう一度自分の教材研究をしたいと思いました。話し合い活動がワクワクするような話題選択、場面選択の重要性、そして間違いが許される雰囲気づくりの大切さに改めて気付かされました。

自校に活かせるような実践が多くあり、次はこれを広めていく必要性を感じました。それが自校の学力向上、そして山城地方の学力向上につながっていくと確信しました。

自分自身にとって大変勉強になりました。もっとたくさんの方からご意見をいただきたかったのですが、時間の都合上仕方ないですね。やはり「まとめ」「振り返り」の棲み分けはしていかないといけないと思いました。「子どもの言葉で、ポイントを押さえたまとめ、振り返りを行う」ことは自分の授業を振り返ってどうだったか、考えることができました。今後の実践に活かしていきたいです。

様々な学校の実践を聞き、基本的なこと（児童が楽しみながら学習する）を再確認できたような気がします。どうしても難しく考えがちだけれど、改めてスタート地点に戻った時に大切なことは「どの子にも分かる、楽しい授業」であり、教師が取り組むべきこともシンプルに考えていくべきだと思いました。

それぞれの学校の取組を聞かせてもらう中で、来年度自校で取り組もうと考えている内容へのヒントが見つかり、自分自身の頭の中が少し整理されたように思いました。

自分の授業を振り返るよい機会となりました。特に授業実践のビデオは、ペア学習、ICTの活用、発表ボードの活用等、参考になることがたくさんありました。

